

キャリアプラン入門Ⅱ(基礎ゼミナールⅡ)

2 units (compulsory) 1st-year(2nd semester)

Katsuyuki Uehara · ASSOCIATE PROFESSOR / DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL STUDIES, Shogo Hirai · PROFESSOR / DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL STUDIES

Target) 基礎ゼミⅠで培った課題解決に向けての初歩的なスキルをさらに発展させ、他者に対して自らの考えを論理的に説明したり、議論できる能力を培う。将来の社会的・職業的自立を目指し、キャリアプラン、ライフプランに対する基本的な視点・展望を持つために必要な素養と社会的能力を養う。キャリア体験講座や適性把握演習を通じて自らの立ち位置ならびに適性を把握するとともに、学部・学科の教育理念を理解し基礎学力を養成するための準備を行う。

Outline) 前半のキャリアプランニング部分は、学部合同で講義される。キャリア体験講座を通じて学生個々に自らの職業観について考える。必要に応じてレポートが課せられる。次いで適性検査にもとづき、自らの適性を性格、言語、係数、総合の観点から診断・把握する。それらをもとに自らキャリアプランを作成する。さらにコンピテンシー(企業等で要求される能力・行動特性)について学ぶとともに、各自が必要なコンピテンシー項目を選定し、Web版キャリア学習ポートフォリオに登録する。後半部分は、小クラスに分かれ、ゼミナール形式で遂行される。将来の自立のために大学での学業面での充実を目指し、学科の理念を理解し、自らの社会力・基礎学力を養成するために何をすべきかを学ぶ。担当者が設定した平等・公平などの社会正義に関する問題について、自分の考えをまとめ、他の参加者と討論する。

Keyword) 資料の収集および分析能力, 問題解決能力, コミュニケーション能力, プレゼンテーション能力

Fundamental Lecture) “基礎ゼミナール(基礎ゼミナールⅠ)”(1.0)

Notice) 毎回の出席を原則とする。

Goal) 課題解決能力の習得

Schedule) 1. キャリアプラン体験講座(1. 考え方)2. キャリアプラン体験講座(2. 事例紹介) 3. 適性把握演習(性格・言語)4. 適性把握演習(計数・総合)5. 自らのキャリアプラン・ライフプランを考える。6. 各業種・職種のコンピテンシー 7. Web版ポートフォリオの設定 8. ~ 15. 担当者の設定した課題についての報告および参加者による討論

Evaluation Criteria) 報告内容および議論への参加状況 報告に対する討論の内容を踏まえてレポートを作成する

Re-evaluation) 行わない。

Textbook) 未定

Reference) 未定

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218522>

Contact)

⇒ Uehara (+81-88-656-7173, uehara@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 水曜日12:00~12:50)

Note) 参加者は、討論に積極的に参加する意欲をもって臨んでもらいたい。